

活動名：第11回福島空港公園杯少年フットサル大会

日程：平成29年10月14日～15日

会場：福島空港公園緑のスポーツエリアフットサルコート

参加：23名

帯同：熊坂（ブルー）・佐藤（レッド）・大森コーチ（ピンク）

結果：ブルー優勝／16チーム中

レッド8位／ピンク6位

報告：大森コーチ

アーレレッド

予選リーグ

VS 川俣 1-3 ●

VS 猪苗代 1-0 ○

VS 小野 6-1 ○

決勝トーナメント

VS 柴宮 SSS 0-5 ●

VS 桜 SSS 2-3 ●

VS 川俣 0-5 ●

今回、アーレとして3チーム出場するため、リフティング記録を基準にチーム分けをし、私はアーレレッドを担当することになりました。その報告を致します。

アーレレッドを担当することが決まった際に、まず選手たちに全力を出し切ってもらいたいと思いました。そこで、試合が始まる前は選手たちに

「試合中休まず次のプレーをしよう」「自分たちのボールを大切にしよう」「積極的に攻めよう」

ということを話をしました。

初日予選リーグ

川俣戦

初戦ということもあり、緊張の中試合が始まりましたが、みんな積極的なプレーが続き、集中したプレーをしていました。話をしていたように、自分たちのボールの時は積極的に攻撃を仕掛け何度もゴールのチャンスを作ることができていました。ボールを奪われた時にはボールを奪いに行ったり自分のマークについてしっかりした守備ができていました。しかし、後半時間が経つにつれて体力的にも厳しくなっていったときに、思うようなプレ

一が出来なくなってしまい連続して失点してしまいました。体力的に厳しくなった時こそ集中し確実なプレーができるようになってもらいたいです。

猪苗代戦

先制点を奪ったものの、自分たちの簡単なミスにより、ピンチを招く機会を多数与えてしまいました。また、攻撃も多く仕掛けられたことは大変良かったのですが、ゴールを奪いきれなかったところが反省でした。

小野戦

自分たちの思うような攻撃ができて、ゴール前でドリブルを仕掛けてチャンスを何度も作りゴールを奪うことができました。思い切った良い攻撃ができていました。しかしその前のプレーは雑なプレーが多く自分たちのボールを相手に簡単にぶつけてしまい、奪われることが多くありました。また、疲れもありましたが、集中が切れ足が止まってしまうことがありました。

2日目決勝トーナメント

柴宮戦

初日の状況から強敵であるとは思っていましたが、気持ちでは負けないように、全員で動き続けようとして試合にのぞみました。内容は終始押されてはいたものの、最後まで諦めずプレーすることはできたと思います。

桜戦

先制点、2点目と積極的な攻撃ができて良い流れで進んでいましたが、その後3失点と悔しい敗戦となりました。試合後も悔しさに涙する選手たちでしたが、私も流れをうまく乗せられず、みんなの力を出し切れなかったと反省する試合となりました。

川俣戦

前の試合をみんなで振り返り、最後の試合で力を出し切ろうとのぞみましたが、前に出る気持ちが空回りする形で、失点を重ねてしまいました。

感想

○まずはみんなの力を出し切ることができず、気持ちものせることができなかったこと私自身の責任を感じました。

○技術的なことで、今回フットサルということで、ボールもしっかりとらえなければ、トラップなどのコントロール、正確なキックもできません。ボールをとらえられない選手が多いと感じましたので、リフティングなどの練習をしましょう。

また、基礎的な練習を大切に。ボールを止めれない、思ったところにボールを運べない、狙ったところに蹴れない場面が多数みられました。できるようになるには、ボールにいつ

ばい触れる、基礎練習をするしかないと思います。6年生でも大切なトレーニングです。

○試合に出たい気持ちを強く持ってもらいたいと思いました。試合中、疲れて走れない、辛いということもあると思います。そのようなときにこそ頑張れる諦めない選手になってもらいたいです。そんな気持ちの選手がチームの力になり、そして自分自身の成長になると思います。

○キャプテンを中心にチームワークがとても良かったです。また、アップ以外は応援もしていて思いやりがある選手たちでした。チームメイトを思いやる気持ちはこれからも大切にしてください。

アーレッド6年生には最後の空港フットサル大会が悔しい大会になってしまったかもしれませんが、しかしその悔しい気持ちをこれからの練習や大会に向けてもらいたいと思います。大きな成長に向けてがんばれ！！

アーレブルーの選手たちへ

みんな優勝おめでとう。決勝戦はずっとみていましたが、みんなの集中力素晴らしかったし、引き込まれる試合でした。みんなボールに向かって体をはり、ゴールに向かっていく闘志を感じました。本当に良い試合、プレーでした。その気持ちを他の選手たちも感じてこれから大いに盛り上げいてもらいたいと思います。

アーレピンクの選手、小野FC助っ人選手たちへ

アーレガールズ、そして5年生のみんな全力プレーみていました。とくに6年生のガールズの二人の存在感には成長を感じました。これからの活躍に期待します。

ご父兄の皆様、寒い中、熱い応援ありがとうございました。また、様々なお手伝いありがとうございました。応援にたってはすべてのチームの応援をしていただきアーレの選手ばかりでなく支えていただけてるご父兄の絆も感じ、心強く感じながら試合をすることができ、そして選手たちもうれしく思っていたと思います。今後も熱い応援よろしく願います。

大会参加チームの皆様、大会を通して大変お世話になりました。これからもどうぞよろしく願いいたします。

最後に、大会運営の都市公園緑化協会の皆様、素晴らしい大会を開催していただきありがとうございました。また、来年もどうぞよろしく願い致します。

コーチ：佐藤





